

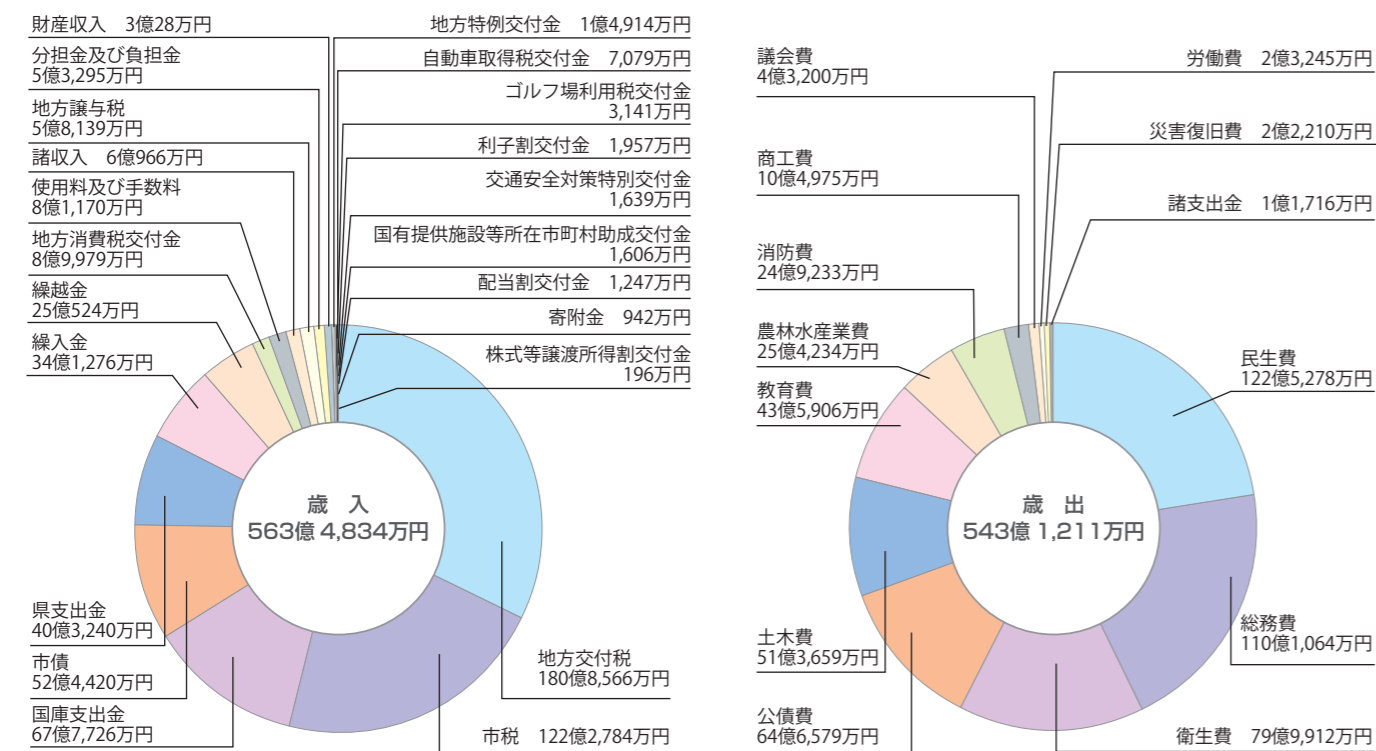
■会計区分とは

地方自治法により事務処理をする会計	*一般会計	*普通会計	一般会計と特別会計(公営事業会計を除く)を合わせた会計であり、教育、社会福祉、土木、消防など自治体の行政運営の基本的な経費が計上されます。
	*特別会計		公営事業会計
地方公営企業法により事務処理をする会計		収益事業会計	自治体が、その事業に要する経費の一部をまかなうために収益を目的とする事業を営むために設置する会計です。 競馬、競輪、競艇、オートレース、宝くじ
		国民健康保険事業会計 老人保健医療事業会計 介護保険事業会計 後期高齢者医療事業会計 公益質屋事業会計 農業共済事業会計 交通災害共済事業会計 公立大学附属病院事業会計	
		公営企業会計	使用料などの収入で経費をまかなうことを目的として、住民サービスを提供するための特別会計で、法適用企業、法非適用企業に分類されます。
		法適用企業	地方公営企業法の規定を適用している事業です。 水道事業、工業用水道、交通(軌道・自動車・鉄道など)事業、電気事業、ガス事業、病院事業など
		法非適用企業	地方公営企業法の規定を適用しない事業です。 交通(船舶運航)事業、簡易水道事業、港湾整備事業、市場事業、と畜場事業、観光施設事業、宅地造成事業、下水道事業、有料道路事業、駐車場整備事業など

- * 一般会計とは？
一般会計とは、予算の中心となる基本的な一般的な会計であり、他の会計に属しないものは、すべてこの会計で処理されます。
- * 特別会計とは？
特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充て一般の歳入歳出と区別して経理する必要がある場合においては、条例で特別会計を設置することができます。
- * 普通会計とは？
それぞれの市町村ごとに各会計の範囲が異なっていることから、各団体ごとの財政比較を容易にするため、地方財政統計上、統一的に用いられる会計です。

一般会計 における決算状況

■平成23年度決算



平成23年度決算の概要

薩摩川内市民の家計簿

本市の平成23年度決算概要をお知らせします。

平成23年度の一般会計および特別会計の決算は、歳入歳出差引32億2,978万円の残額を生じ、翌年度に繰り越す財源7億2,342万円を控除すると、実質収支は25億637万円となりました。
また、一般会計の市債残高は495億7,089万円と前年

度に比べ4億5,339万円のマイナスとなりましたが、昨年に引き続きまだ多くの市債残高の圧縮が必要な状況です。
今後も、市政改革大綱および改革アクションプランの着実な実施により、一層の行財政改革の推進に努めます。

平成23年度に実施した主な投資的事業

- 土地区画整理事業 (天辰第一地区、入来温泉場地区)
- 横馬場田崎線整備事業 (一般道路整備事業)
- 保育所緊急整備事業
- 防災行政無線デジタル化整備事業
- 汚泥再生処理センター施設設備整備事業
- 川内北中学校大規模改修事業

■平成23年度実質収支

	一般会計	特別会計
歳入	563億 4,834万円	291億 5,138万円
歳出	543億 1,211万円	279億 5,783万円
差引	20億 3,623万円	11億 9,355万円

翌年度へ繰り越すべき財源	3億 3,376万円	3億 8,966万円
--------------	------------	------------

実質収支	17億 247万円	8億 390万円
------	-----------	----------

- 「翌年度に繰り越す財源」とは？
平成23年度に事業を完了できず、平成24年度へ実施を繰り越した事業の財源です。
- 「実質収支」とは？
歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す財源を差し引いた額です。実質収支は、平成24年度において繰越金として新たな事業などの財源となります。

■市有財産現在高(平成23年度末)

区分	平成23年度末現在高(前年度末との比較増減)
山林	7,976万9,004.27㎡ (56万2,486㎡減)
山林以外の土地	1,581万5,312.17㎡ (2,956.33㎡減)
建物	64万9,773.58㎡ (2,557.49㎡増)
有価証券	1億 58万円 (増減なし)
出資による権利	2億2,081万円 (60万円増)
債権	6億6,102万円 (3,277万円減)
基金	165億1,784万円 (11億3,135万円増)

■市債(市の借入金)の現在高

会計	項目	金額
一般会計	臨時財政対策債	169億5,249万円
	土木債	143億4,403万円
	農林水産業債	41億4,451万円
	消防債	31億6,251万円
	衛生債	30億8,069万円
	教育債	27億4,690万円
	減税補てん債	19億7,399万円
	総務債	11億4,135万円
	商工債	5億2,876万円
	災害復旧債	3億5,208万円
	民生債	3億1,724万円
	公営企業出資債	3億 863万円
	臨時税収補てん債	2億5,229万円
	減収補てん債	2億3,398万円
臨時財政特例債	2,006万円	
労働債	1,138万円	
一般会計合計		495億7,089万円
特別会計	公共下水道事業	55億9,734万円
	天辰第一地区土地区画整理事業	27億4,790万円
	簡易水道事業	22億2,824万円
	農業集落排水事業	16億9,237万円
	川内駅周辺地区土地区画整理事業	13億5,135万円
	入来温泉場地区土地区画整理事業	7億8,192万円
	漁業集落排水事業	6億9,709万円
企業営業	国民健康保険直営診療施設勘定	1億4,215万円
	浄化槽事業	5,756万円
	特別会計合計	152億9,592万円
	水道事業	51億3,090万円
公営企業会計合計	51億3,090万円	
全会計市債残高合計		699億9,771万円
前年度末全会計市債残高合計		713億 68万円
比較増減		△13億 297万円

市民1人あたりでは…

市民1人あたりの全会計市債残高	70万2,344円
前年度市民1人あたりの市債残高	71万1,030円
比較増減	△8,686円